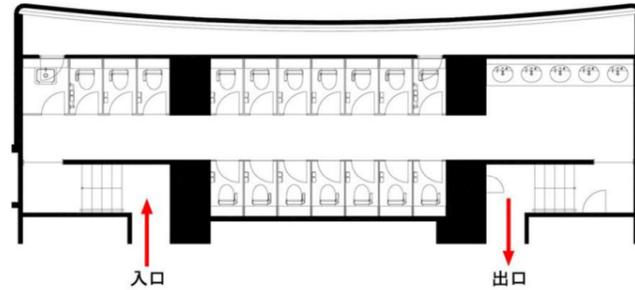


## 1F ロビー



気品に満ちたエントランスには赤い絨毯が敷かれ、光り輝くシャンデリアがエレガントに空間を演出している。

## 4F 女性トイレ 図面



4Fのトイレは、動線をスムーズにして、混雑緩和を図るため一方通行のレイアウトを採用している。

## 4F 女性トイレ 洗面コーナー



大型鏡が空間に広がりを感じさせる洗面コーナー。鏡の下には、水濡れを心配せずに小物を置くことができる棚を設置している。

## 4F 女性トイレ 洗面コーナー



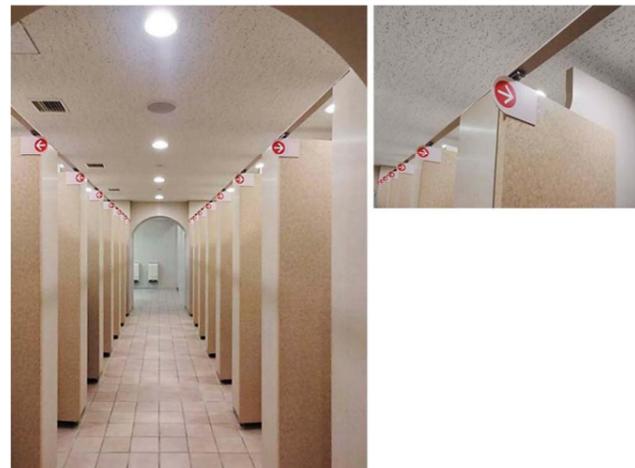
水栓金具は、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓（サーモスタット）とムースタイプのソープディスペンサーを設置している。

## 4F 女性トイレ 出入口



4Fトイレは一方通行のレイアウトを採用しているため、出入口にはスタンドサインを設置している。

## 4F 女性トイレ 大便器コーナー



やわらかな色調のトイレ空間。大便器ブースの扉上部にフラッグ型のサインを設置。扉の開閉と連動してサインの向きが変わり、ブースの空き状況がひと目でわかる。

## 1F 多機能トイレ



車いす使用者のほか、杖使用者にも配慮して、洗面器には立位姿勢をサポートする手すりを設置している。

## 2F女性トイレ入口サイン



混雑時にスムーズに誘導するために、レイアウトつきの注意書きを設けている。

## 4F 女性トイレ 大便器ブース



すべての大便器にウォシュレットを設置。プライバシーの配慮と2度流しを防止する、音姫（擬音装置）も設置している。

## 4F 女性トイレ 大便器ブース



一部の大便器ブースには、高齢のお客様に配慮して、立ち座りをサポートする手すりを設置している。

## 建築概要

名称	東京宝塚劇場
所在地	東京都千代田区有楽町1-1-3
施主	阪急電鉄株式会社
設計	株式会社竹中工務店
施工	株式会社竹中工務店
竣工	2000年12月

## 水まわりの特長

**<施設の概要>**  
 東京宝塚劇場は、宝塚歌劇団の東京公演のために1934年に開場。その後1998年に建替工事に着手し、2001年、21世紀の幕開けと共にリニューアルオープン。エントランスには赤い絨毯が敷かれ、光り輝くシャンデリアがエレガントな空間を演出している。2011年には、来場者数が1,000万人を達成。総客席数は2,069席、2層構造の段差がついた千鳥配列にすることで、どの席からもステージが見やすいように設計されている。また、最新の舞台システムを備え、臨場感あふれるステージが快適に楽しめる。

**<トイレの特長>**  
 女性客がほとんどであるため、女性トイレの器具数を多めに設置している。また、休憩時間にトイレ利用が集中し混雑するため、4Fの女性トイレは、出入口を分けた一方通行のレイアウトを採用。出入口には、出口・入口を表示したスタンドサインを設置し、トイレ内の動線がスムーズになるようにしている。すべての大便器には、ウォシュレットと2度流しを防止する音姫（擬音装置）を設置。高齢のお客様や車いす使用のお客様にも配慮して、多機能トイレを1Fと3Fの2ヶ所に設置している。